

## 第4次プラン イメージ

表紙のイメージ

# かながわ男女共同参画推進プラン（第4次）

(仮)  
～ともに生きる社会、ともに参画する社会へ～

本日の審議会で  
ご審議いただきます

以下は本文のイメージ

## I はじめに

知事のことば（計画の策定にあたって）

## II 計画の基本的考え方

（1）改正の趣旨

（2）計画の性格（位置づけ）

- ・男女共同参画社会基本法第14条に基づく計画
- ・県条例に基づく基本計画
- ・グランドデザインの個別計画
- ・女性活躍推進法第6条に基づく都道府県推進計画

（3）計画期間

- ・平成30（2018）年度から平成34（2022）年度まで（5年間）

本日の審議会で  
ご審議いただきます

（4）基本目標

（仮） ～ともに生きる社会、ともに参画する社会へ～

家庭で、職場で、学校で、地域で…人生のさまざまな場面で、誰もが性別にかかわらず、ともに生き、ともに活躍できる。そんな社会をめざします。

## (5) 基本理念

県は、市町村、NPO、民間企業等との連携を図りながら、次の基本理念に基づき、施策を遂行していきます。

### <人権の尊重>

性別による権利侵害や差別を受けず、男女が個人の能力を発揮できるようにすること

### <あらゆる分野への参画>

社会のあらゆる分野で、男女が意思決定過程に参画できるように共同して参画できるようにすること

### <ワーク・ライフ・バランスの実現>

誰もが、仕事と生活との両立ができるようにすること

### <固定的性別役割分担意識の解消>

性別による固定観念にとらわれず、社会のあらゆる活動において、男女が個性や適性に応じた自由な選択ができるようにすること

## Ⅲ 県における現状と課題

以下の状況についてグラフ等により分析

※参考資料2～5などのトピックをグラフ化して分析する

### ●人口動態

- ・総人口
- ・合計特殊出生率
- ・生涯未婚率、等

### ●女性の参画

- ・審議会委員、県女性管理職、民間企業女性管理職  
リケジョ、農業・商工業女性割合、等

### ●女性の就業

- ・M字 背景、推移、正規・非正規、未婚・有配偶、就業意欲
- ・正規・非正規、賃金格差、等

### ●ワーク・ライフ・バランス等

- ・長時間労働（全国4位）
- ・長時間通勤（全国1位）

### ●男性の参画状況

- ・6歳未満の子を持つ夫の家事・育児時間（世界比較）
- ・男性の家事・育児・介護の分担、等

### ●生活関連

- ・困難を抱える女性（貧困）
- ・ダブルケア、等

### ●健康

- ・男性の自殺率、等

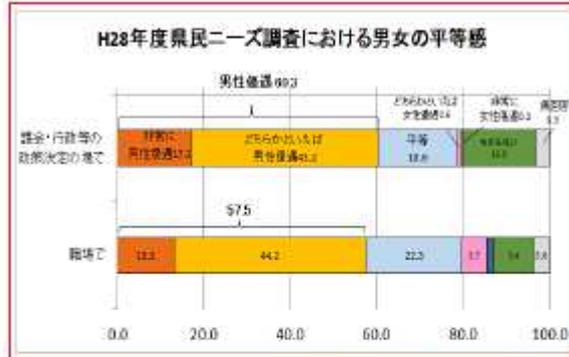
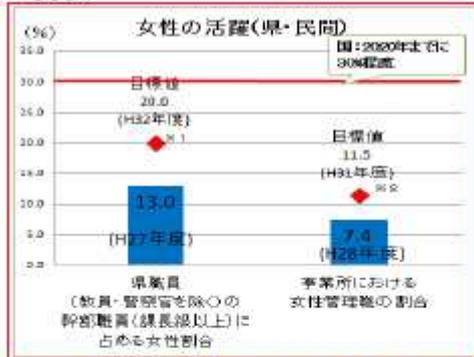
※その他必要な項目を適宜追加

県の現状を明らかにするような  
各種データを入れる

# 〔イメージ〕

## 検証 現行プランの重点目標① 女性の活躍と参画の促進

### 現状



出典: ※1: 県次世代育成支援・女性活躍推進に関する職員行動計画より  
※2: まち・ひと・しごと創生総合戦略より

出典: 平成28年度県民ニーズ調査より

### 課題

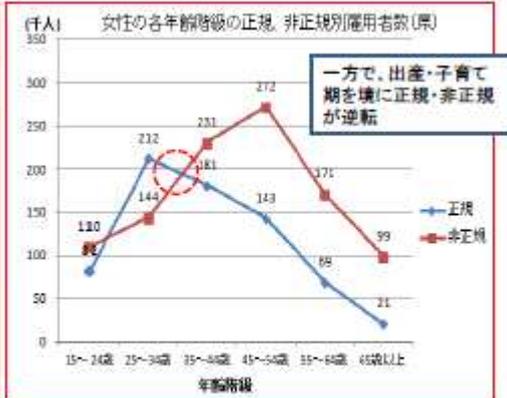
- ・ H27年8月に女性活躍推進法が成立し、自治体や事業所においても、女性活躍に向けた着実な取組みが求められている。  
また、政府では、社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合を、少なくとも30%程度とする目標を設定している。
- ・ しかしながら、男女の平等感については「議会・行政等の政策決定の場で」「職場で」男性優遇という回答が約6割で、未だ男女共同参画が進んでいるとは言い難い。

## 検証 現行プランの重点目標② 女性の就業支援と就業の場における男女共同参画の促進

### 現状



出典: 平成28年版神奈川県男女共同参画年次報告書  
※神奈川県(2015)は、2015(H27)国勢調査(速報)



出典: 平成27年労働力調査

### 課題

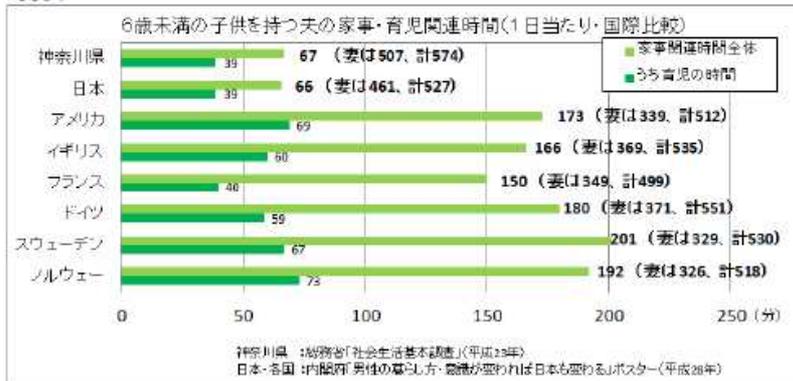
- ・ 近年M字型カーブは改善傾向にある(背景としては、有配偶者の労働力率上昇や、未婚者の増加などが考えられる)。
- ・ その一方で、非正規雇用が増加し、女性の約2人に1人が第1子の出産を機に離職するなど、課題が残っている。

## 検証

### 現行プランの重点目標③

## 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

### 現状



### 課題

- 日本の夫の家事・育児関連時間は、海外に比べて極端に短い。
- 特に本県においては、夫の家事・育児時間が妻に比べて極めて短く、子育て中の女性にとって仕事と家庭の両立が容易ではない。

## 検証

### 現行プランの重点目標④

## 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重(その1)

### 現状



### 課題

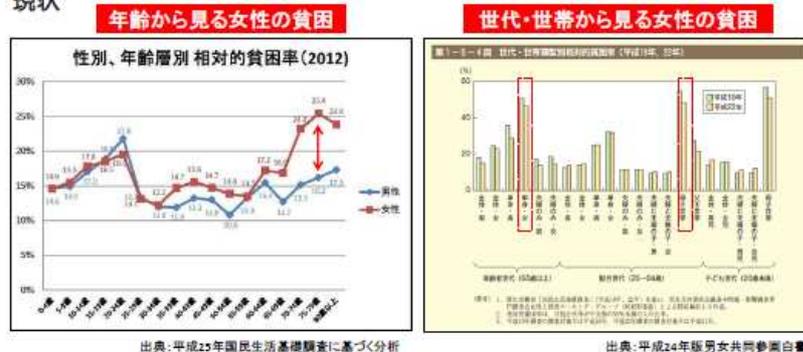
- 配偶者等からの暴力に関する相談件数は、依然7,000件台で推移している。
- DV防止については、県民に対する相談窓口の周知を含め、引き続き、関係機関との連携を密にした取組みを進めていく必要がある。

## 検証

### 現行プランの重点目標④

## 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重(その2)

### 現状



### 課題

- ほとんどの年齢層において、女性は男性より相対的貧困率が高く、中でも、高齢期に格差が拡大している。
- 特に、高齢単身女性世帯や、母子世帯の貧困率が高く、その解消が課題となっている。

## IV 第3次プランの総括と第4次プランの方向性

- 3次プランを総括
- 4次プランに引き継ぐべき課題を記載・・・等

### ●神奈川県の特徴(総括)

## 現行プランの検証

### <神奈川県の特徴>

- 長時間労働 (全国4位)
- 長時間通勤 (全国1位)
- 三世同居率 (全国44位)

○結婚・出産に伴う女性の就業継続が困難  
(M字カーブの底の値と深さ)  
→全国1位 (H27 国勢調査)

また、仕事と生活の両立が難しいことで、結婚を躊躇する状況もうかがえる・・・

- 未婚率 (全国3位)
- 晩婚化・晩産化(全国2位)

結婚や出産をすると働き続けにくい・・・

管理職に占める女性の割合は、全国40位  
(東京は10位)

働き続けにくいから管理職に就きにくい!

順位	都道府県	割合
1	高知県	21.8
2	青森県	20.3
10	東京都	15.8
11	大阪府	15.7
18	福岡県	14.1
19	千葉県	13.9
40	神奈川県	11.0
47	滋賀県	8.0

出典：平成28年度都道府県別女性の参画マップ

④

などなど

⇒課題の総括

分かりやすくするため、重点目標だけ記載する  
(議案に記載)

## V 重点目標

<p>重点目標1 あらゆる分野における男女共同参画</p> <p>男女共同参画をいっそう進めるため、政策・方針決定過程や、あらゆる分野における女性の活躍とともに、家庭・地域活動への男性の参画をめざします。</p>	<p>重点目標2 職業生活の充実とワーク・ライフ・バランスの実現</p> <p>職業生活における女性の活躍を支援しつつ、誰もが健康で豊かな生活のための時間が確保でき、多様な働き方・生き方が選択できる社会をめざします。</p>
<p>重点目標3 男女共同参画の面から見た健やかで安心な暮らし</p> <p>配偶者等からの暴力や、生活困窮など、様々な困難を抱える女性等への支援や、性差に応じて必要な健康支援に取り組むことにより、誰もが安心して暮らすことができる社会をめざします。</p>	<p>重点目標4 男女共同参画社会の実現に向けた意識改革と基盤整備</p> <p>男女共同参画社会の実現のため、あらゆる施策の根幹となる意識改革や、多様な選択を可能とするために必要な育児・介護等の基盤整備に取り組みます。</p>
<p>重点目標5 推進体制の整備・強化</p> <p>市町村やNPOなど、多様な主体と協働するほか、男女の置かれた状況を把握するための男女別統計の促進や、計画の進行管理を行います。</p>	

# Ⅵ 施策の体系



# VII 施策の基本方向と主要施策

大柱（重点目標）ごとに、中柱（施策の基本方向）・小柱（主要施策）・指標・その他（炉ピックなど）を入れる

## 重点目標1 あらゆる分野における男女共同参画 大柱

■ 現状と課題 ※Ⅲでグラフ等により詳細分析しているため、ここでは簡潔に男女共同参画をよりいっそう進めるため、女性の政策・方針決定過程やあらゆる分野における参画と、男性の家庭・地域活動への参画の取組みが課題です。

- 施策の基本方向 中柱
- (1) 政策・方針決定過程における女性の参画
  - (2) あらゆる分野における女性の活躍促進
  - (3) 家庭・地域活動への男性の参画

大柱・中柱が議案が記載される

### 施策の基本方向1 政策・方針決定過程における女性の参画 中柱

民間事業所、議員や審議会等の委員、県庁の管理職や農業分野など、政策・方針決定過程への女性の参画を促進するとともに、理工系の学生などのあらゆる分野や、防災分野において、女性が活躍するための取組みを促進します。

また、家庭や地域活動などへの男性の参画を促進することにより、男女共同参画社会の実現をめざします。

#### ■ 主要施策 小柱

##### 1 民間における政策・方針決定過程への女性の参画

民間における政策・方針決定過程への女性の参画を促進します。

- ① 女性管理職セミナー ○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
- ② 農業委員及び農協役員等への女性の登用促進 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

小柱の趣旨を記載

小柱を分かりやすく説明するため事業を記載

##### 2 政治・行政分野における政策・方針決定過程への女性の参画

議会、県や市町村の議員、審議会等委員や県職員など、政治・行政分野における女性の参画を促進するための施策に取り組めます。

- ① 審議会等委員への女性参画 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
- ② 育児休業復業者支援研修 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 施策の基本方向2 あらゆる分野における女性の活躍促進

男女共同参画社会を実現するため、防災や科学技術など、あらゆる分野における女性の参画を促進します。

### ■ 主要施策

#### 1 女性の活躍の推進

女性の「働く」を応援する取組みや、女性が商品開発に貢献した商品のPRなどを通して、女性の活躍を進めます。

- ① かながわ女性の活躍応援団  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
- ② なでしこブランド  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 2 女性の参画が進んでいない分野への女性の参画

本人の適性と意欲を行かせる進路選択ができるよう支援し、理工系分野での女性の活躍を促進します。

- ① リケジョ（理工系女子）促進事業  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
- ② ……  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 3 農業や商工業分野における女性の参画

農業・商工業等の分野において、女性人材の育成や、経営への参画や地位向上のために必要な取組みを推進します。

- ① 女性の農業者人材育成及び女性の力を生かした経営発展の促進  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
- ② ……  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 4 防災分野への女性の参画

東日本大震災や熊本地震などを受け、防災・災害復興分野への女性の参画を促進し、男女のニーズの違いを踏まえた防災対策の取組みを進めます。

- ① 女性消防団員加入促進  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
- ② ……  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### 施策の基本方向3 家庭・地域活動への男性の参画

家庭や地域活動など、男性が少ない分野への男性の参画を進めます。

#### ■ 主要施策

##### 1 家庭・地域活動への男性の参画

男性の家事育児や介護、地域活動への参画を促進する取組みを進めます。

- ① 男性セミナー（かなテラス）  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
- ② 男性の育児の促進（パパ応援ウェブサイトなど）  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 【数値目標】

目標は、中柱ごとに  
原則1本ずつ立てる

目 標		現状値 (年度)	目標値 (年度)
民間	民間事業所の女性管理職（課長相当職以上）の割合	7.4% (H28)	8% (H29)
県	県内大学理学部・工学部の女性割合	14.6% (H27)	-
民間	男性の育児休業取得率	5.8% (H28)	5.3% (H31)
参考数値		現状値 (年度)	目標値 (年度)
民間	大学の教授等に占める女性の割合	23.3% (H27)	
県	男性職員の妻の出産による特別休暇及び育児参加休暇取得率	64.6% (H26)	

Ⅲ（現状と課題）でグラフを沢山入れるので、ここはなるべくグラフにならないような工夫をする

ト  
ピ  
ック

※以下、重点目標2～5も同様に記載

## VIII 付属資料

- (1) 策定経過
- (2) 男女共同参画審議会・専門部会 委員名簿
- (3) 県民参加の概要
- (4) 参考資料集（男女共同参画の歩み（年表）、県の条例等、国の法令等）
- (5) 数値目標一覧

見やすくするため、  
一覧をつける